

しなみあつて元気に

No.47

2014 春号

若さの秘訣は 笑顔と元気！



1月25日 八尻サロン
「笑いヨガ」で笑顔いっぱい
～ 80歳超の方も元気です～

大牟田市の高齢化率は32.4%（4月1日現在、全国平均は25.1%）人口10万人以上の市ではトップクラスで、全国平均の十年先を進んでいると言われています。やがてはこの国が迎える超高齢社会に向け、大牟田市が「明るく活力ある高齢社会」のモデルを示していくことが期待されています。大変評価されるのが各校区で広がっているサロン活動です。しかし、日常の買い物や移動支援、活躍の場や生きがい拠点づくりなど、元気な高齢者のための市の施策はまだ十分とは言えません。

平山光子後援会

事務所
大牟田市原山町1-5
0944-53-1661
自宅
大牟田市倉永1651
0944-58-1252
携帯 090-9077-0226
メールアドレス
mitsuko2007@tng.bbq.jp
ホームページ
www.mitsuko-hirayama.net



少子化対策予算を充実

4月1日から、消費税がアップ、社会保障と少子化対策の充実のためとされています。前議会で私も要望していましたが、今年度予算では、この趣旨に添って、少子化対策として保育所保育料の軽減や幼稚園就園奨励費補助、こども医療費補助（入院のみ中3まで）等、子どもへの予算が拡充されます。

教育予算は7.7%こ！

○ 少人数学級編成・少人数授業推進事業費が増額、2200万円（H25）
↓2785万円（H26）
○ 特別支援員の費用も増額、2483万円 ↓3026万円

教育予算の比率は6.8%から7.7%になりました。一応評価できますが、増額（約5億8688万円増）は、学校の耐震化や中学校給食実施（来年度より）のための給食センター建設などが工事・建築費が殆どです。不登校など困難な子どもの支援に当たるスクールソーシャルワーカー（SSW）の増員等の充実はなく、急がれる教室のエアコン設置も予算化されませんでした。補正等での拡充を求めていきます。

予算特別委員会

平山光子の主な意見・要望

- 三川坑跡の保存・活用の基本構想については、しっかりと市民や議会の意見の反映を（企画総務部へ）
 - 生活保護自立支援の教育環境整備事業については未来への投資。拡充を（保健福祉部へ）
 - 乳幼児健診については、早期の発達相談・支援につながるよう5歳児健診の実施の検討を（保健福祉部へ）
 - 子どもの不登校については、厳しい現状であり、SSW等、支援拡充の予算確保を。また市内の連携を密にし、相談・支援体制の充実を（保健福祉部・教育委員会へ）
 - 教室のエアコン設置については、学習や健康への影響・実態を調査し、一日も早い設置を（教育委員会へ）
- ※エアコンについては議会の決議になりました
- 新たな嘱託員となる女性センターの相談員については、専門性や経験・見識が求められる重要な業務である。研修や部局での連携を密にし相談者に寄りそった対応を（市民協働部へ）

光子の部屋

2014 春号



第5回定例会（2～3月議会）報告

母子生活支援施設は廃止に・・・
 児童福祉施設である母子生活支援施設(母子寮)は廃止されることになりました。「老朽化している、利用がない」というのが廃止の理由でした。しかし、他市の施設を視察したところ、同じような課題を抱えながら存続され、利用も続いています。母子世帯の貧困やDVなど困難な状況も増える中、ますますその必要性は増しているとの見解が厚労省からも示されています。

私は、古庄議員の代表質問の中で関連質問を行い、最終日には廃止案の反対討論も行いましたが、自民・公明の議員団と無所属議員の賛成多数で可決されました。

教室エアコン設置を急いで！

今年、近年中に設置予定の近隣自治体
 八女市、みやま市、久留米市、筑後市
 小郡市、福岡市、筑紫野市 など

これまでも繰り返し質問し要望もしてきました。近年の猛暑、学校の様子を調査したところ、教室の室温は40度を超える日もあり、多くの学校で**子どもの健康や学習に大きな影響**が起きていることが分かりました。幸い今のところ深刻な事態にはなっていませんが、**救急車要請が3回も**あった学校もありました。教育委員会は、エアコンの必要性は認識しているという答弁をしていますが、財源を理由にH28年度から整備するという回答です。**議会では全会派からも意見が出され早期の設置を求めて決議を可決しました。**

H26年度の事業から

予算総額 558億7千万円

拡充された予算等 () は一般財源

- 花ぶらす館整備事業費
2500万円 (0円)
- 観光振興費
655万円 (655万円)
- 動物園整備事業費
7430万円 (80万円)
- 国土基本図作成費
2700万円 (2700万円)
- 農業用施設整備事業費
1億662万円 (0円)
- 路線バス運行対策事業費補助
1339万円 (1339万円)
- 成年後見センター運営委託費
1435万円 (介護保険会計)
- 保育料減額
1214万円減 (1214万円)
- こども医療費拡充
2億5200万円 (1億3千万円)
※新年度より入院費のみ中学生まで拡大
- 中学校給食共同調理場建設事業費
8億6900万円 (3903万円)
- 特別支援教育支援員活用事業費拡充
3026万 (2970万円)
- 少人数編成・少人数授業推進事業費拡充
2785万円 (2785万円)
- 幼稚園就園奨励費補助
1億8401万円 (1億2268万円)
- 学校施設長寿命化改修計画策定費
300万円 (300万円)
- 防犯灯・街路灯設置費補助 (LED新設は上乗せ) 642万円 (642万円)

